

データ利活用による営業支援DX

営業支援システム導入によるデータ活用および新規事業開発

総事業費：6,782,225円

事業者名：株式会社沖縄ボイラエンジニアリング（所在地:那覇市/業種:建設業）

事業内容

1. 事業目的/概要

- (1)事業目的
業務効率化と生産性向上、営業活動強化とサービス品質向上、ワークライフバランスの向上と人材育成を行い、組織の競争力向上を図る。
- (2)事業概要
 - ①営業支援システムの導入。データの蓄積や利活用ができるデータベースとして構築し、担当者間のデータ共有環境を形成。
 - ②紙の帳票による作業の電子化。当該情報をデータベースと連携することで情報管理の効率化を図る。

2. 連携IT企業

事業者名：株式会社FUNIT.

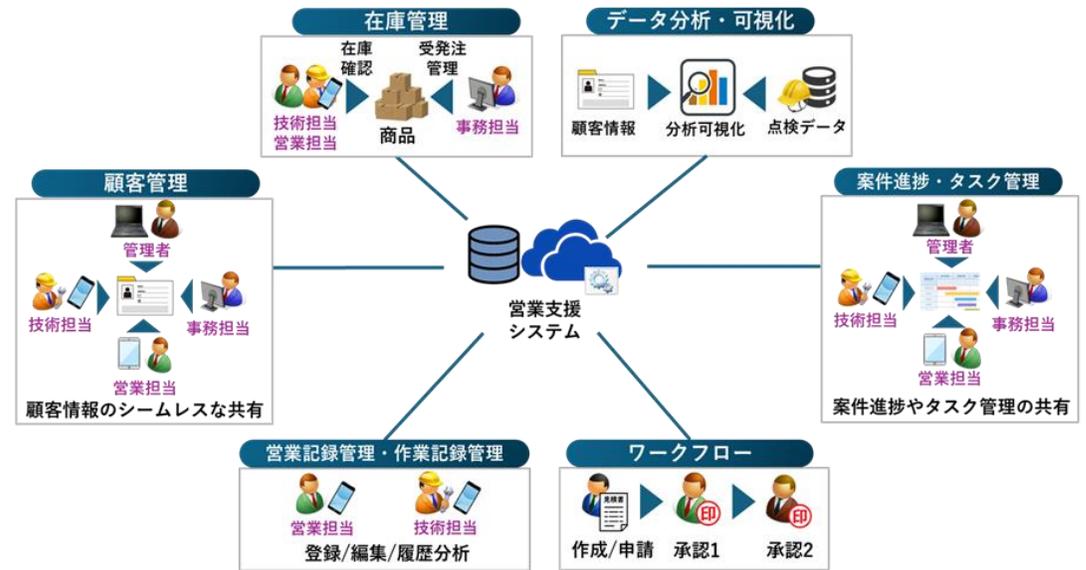
3. 本事業で見込まれる効果

- (1)事務作業のクラウド化とデータ連携により業務効率と生産性の向上(20%以上の作業費削減)
- (2)営業支援システムによる情報共有により、業務の正確性や即応性が上昇
- (3)顧客情報や案件進捗の一元管理により取りこぼし案件の削減(10%以上の売上増)
- (4)業務の進捗状況等の見える化による社員の主体的な業務参加や貢献

4. 本事業終了後のビジネス展開や今後のDXに向けた取組

- (1)ボイラ維持管理に関する環境要因の可視化に向けた取組み
- (2)AIを活用した顧客情報と点検データの分析結果に基づく故障予測

事業効果イメージ



営業支援システムは複数のITソリューションの組み合わせにより構成

20%以上の作業費削減
10%以上の売上増

～めざす姿～

デジタル技術を駆使し、業務プロセスの最適化、データ利活用環境の形成、顧客満足度の向上を目指し、これまで以上にお客様に必要とされ信頼され、地域社会に貢献できる会社であり続ける。